

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業一覧（令和2年度からの継続事業）

	交付対象事業の名称	事業の概要	事業 始期	事業 終期	支出済額 [単位:千円]	交付金充当額 [単位:千円]	経済対策との関係	交付対象事業の区分 (地域未来構想20との該当関係)	事業の効果	備考	担当部局課名
記入例	マスク配布事業 (医療・介護・福祉事業所、妊産婦)	市内の医療・介護・障がい者福祉事業所・保育の各事業所、放課後児童会等へマスクを配布 また、市内在住の妊産婦さんへマスク（一人あたり10枚）を送付	R2.4	R2.4	3,300	3,300	- 1 . マスク・消毒液等の確保		新型コロナウイルスの感染症感染拡大防止のため、生活に必須にも関わらず、品薄となっていたマスクを配布することで、市民の不安解消を図りました。 医療機関（98施設）19,600枚 介護・障がい者福祉事業所（177施設）17,700枚 保育の各事業所、放課後児童会等（24施設）2,400枚 市内在住の妊産婦さんへ3,300枚		危機管理室
新型コロナウイルス感染症拡大期における体制の確保	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	新型コロナウイルス感染拡大防止を図りながら、教育活動を継続するため、市内小中学校の学習環境の整備に必要な備品や消耗品の購入や、教職員の資質向上のための研修支援を実施	R3.3	R4.3	12,087	6,001	- 1 . マスク・消毒液等の確保	②いずれも該当しない	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、学校長の裁量により各学校に必要な感染症対策物品や臨時休業等に対応するための学習保障物品の購入を行った。 補助対象校 小中学校10校	購入を予定している物品が欠品中であることや、夏季休業期間中に実施できなかった教職員研修を実施することを計画していたが、学校現場との調整が困難となったことから、令和2年度から令和3年度に予算を繰り越して、令和3年度も引き続き、事業を実施した。	学校教育G
アフターコロナに対応するための体制整備	GIGAスクール構想事業（端末保護カバー等整備）	オンライン学習環境の充実に向け、学校のネットワーク環境を充実させるほか、タブレットカバーを整備	R2.12	R4.3	6,258	6,258	8 . 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	教育	市立小中学校で増設したインターネット回線を活用できる校内ネットワーク環境を整備し、オンライン学習環境を拡充した。 オンライン学習環境の拡充 市立小中学校10校	本事業で実施予定であった校内ネットワーク環境増強の着手においては、別事業で進めるインターネット回線の増設整備を完了させる必要があったが、学校施設の構造上の理由により追加工事が生じたことなどにより、当初計画していた期間でのインターネット回線整備の完了が困難となった。 よって、令和2年度から令和3年度に予算を繰り越して、令和3年度も引き続き、事業を実施した。	教育総務G

支出済額及び交付金充当額は千円以下四捨五入しています。

事業始期が令和2年度中となっている事業は、令和2年度から継続して実施している事業です。なお、令和3年度に支出した事業費のみを掲載しています。